

～～～ 第66回信越アマチュア局非常通信コンテスト コメント ～～～

<<< 長野県内局 >>>

- 社団局で固定局、移動局を同一のコールサインで免許されています。2つの局は免許状が異なるので固定局と移動局(/0を付して運用)でそれぞれ参加できますか。できる場合その局同士の交信は規約有効でしょうか。
- 集計ありがとうございます。参加局が増える方法をみんなで考えたいものです。1、トビ賞、参加賞を作りましょう。支部大会の商品を、コンテスト参加者にその場で渡せば、コスト増なしですぐに実現できます。今年からどうですか。2、コンテストの前後か支部大会を、テレビや新聞で取り上げてもらってはどうか。OSOは防災に関連しますから、取り上げてもらえるのでは？日本一伝統のあるコンテストとしても。あるいは若者の参加者を取材してもらってはどうか。過去には、支部大会の総通表彰の場面の写真入りで、新聞に掲載されたことが数回あったと思います。アマチュア無線のPRにもなります。これもコストはかかりません。電話一本かけるかメールだけ！
- 参加局が少なすぎるので、規約の見直しを希望します。開催時間と周波数を絞り、電文を市町村名等に簡略化はいかがでしょうか。ゼロエリア外の参加も認めてはいかがでしょうか。
- 年度の初めのコンテストは準備不足が否めませんね。1200MHzもチャレンジしましたが交信達成できず残念だった。

<<< 新潟県内局 >>>

- 今年は雪解けが早かったので標高320mまで車で移動して参加しました。楽しく参加させて頂きました。
- 集計ごくろ一様です。今年も参加しました。来年もまた出たいです。
- 1日のみの参加でした。
- 今回もコンテストに参加出来て良かった。
- 次回から発番ミスを防ぐ具体策を考案し対処したい。
- 参加局数が少なく感じましたが、これも通信訓練と思いながらCQを出し続けました。
- 今回も電文を10用意して10局と交信していただきました。交信頂きました各局、ありがとうございました。
- 短時間の参加でしたが、天気が良かったせいなのか参加者が少なかったような感じでした。特に若い人が少ない気がします。若い方から後で聞いた話では、コンテストの電文のやり取り方法が難しく思え参加を躊躇したということもあり、方法の一考も必要なのかもしれない。
- 430MHzはANT調整をさぼったため出られず、5Wでは弾き飛ばされて太刀打ち出来なかった。呼びかけ専門、出力を変えて、自分の好みで遊ばせてもらった。
- 今年も短時間でしたが、参加しました。